

# 20日 金曜

## ダニエル

3:1 ネブカデネザル王は金の像を造った。その高さは六十キュビト、その幅は六キュビトであった。彼はこれをバビロン州のドラの平野に立てた。

3:2 そして、ネブカデネザル王は人を遣わして、太守、長官、総督、参議官、財務官、司法官、保安官、および諸州のすべての高官を召集し、ネブカデネザル王が立てた像の奉獻式に出席させることにした。

3:3 そこで太守、長官、総督、参議官、財務官、司法官、保安官、および諸州のすべての高官は、ネブカデネザル王が立てた像の奉獻式に集まり、ネブカデネザルが立てた像の前に立った。

3:4 伝令官は大声で叫んだ。「諸民、諸国、諸国語の者たちよ。あなたがたにこう命じられている。

3:5 あなたがたが角笛、二管の笛、立琴、三角琴、ハープ、風笛、および、もちろんの樂器の音を聞くときは、ひれ伏して、ネブカデネザル王が立てた金の像を拝め。

3:6 ひれ伏して拝まない者はだれでも、ただちに火の燃える炉の中に投げ込まれる。」

3:7 それで、民がみな、角笛、二管の笛、立琴、三角琴、ハープ、および、もちろんの樂器の音を聞いたとき、諸民、諸国、諸国語の者たちは、ひれ伏して、ネブカデネザル王が立てた金の像を拝んだ。

3:8 こういうことがあったその時、あるカルデヤ人たちが進み出て、ユダヤ人たちを訴えた。

3:9 彼らはネブカデネザル王に告げて言った。「王よ。永遠に生きられますように。



Bible Reference  
聖書の記述

3:10 王よ。あなたは、『角笛、二管の笛、立琴、三角琴、ハープ、風笛、および、もちろんの樂器の音を聞く者は、すべてひれ伏して金の像を拝め。

3:11 ひれ伏して拝まない者はだれでも、火の燃える炉の中へ投げ込め。』と命令されました。

3:12 ここに、あなたが任命してバビロン州の事務をつかさどらせたユダヤ人シャデラク、メシャク、アベテ・ネゴがおります。王よ。この者たちはあなたを無視して、あなたの神々に仕えず、あなたが立てた金の像を拝みもいたしません。」

世の権力は偶像礼拝の強要へと結び付きます。権力者との共通の信仰対象を下に押し付けることで、安定を図ろうとするからです。地域や家系でも同じことが起きているでしょう。それゆえ、生きた全能の神のみを崇めようとするクリスチヤンは、時には秩序を乱すとの批判を受けてしまいます。

しかし、ひるむことはありません。安定といつてもそれは人間の権力欲からくるものであり、平和といつても人間の欲が動機であるので、いつかは制御の効かない争いになるからです。古代の国家がそうであり、現代の組織や人間関係も同じです。時には敵対関係に巻き込まれることもあります。

私たちはただ唯一の神を信じ従えばよいのです。自分を守るために、神様をないがしろにするなら、その時は身を守ったとしても、後にもっと大きな問題に巻き込まれるでしょうから、そうならないためにも主に従いましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

